

**うそばかりつく
たぬきのおなかに
うそが好物の悪魔が
棲みついた!!**

**うそをつくことを強要する悪魔と、
うそをつくのが嫌になっていくたぬき。**

悪魔は、いったい何者？ たぬきは、どうするの？
おおかみの一団も登場して大そうどう！

6歳から
大人まで

うそに翻弄される
たぬきの心のゆらぎや
気持ちの変化を追います。

うそつきたぬき



■内容紹介

うそばかりついて、森の仲間を困らせるたぬきの腹に、うそが好物の悪魔が棲みついた夜から物語が始まります。ところが、「もっとうそをつけ!」と強要されるたぬきは、うそをつくのがだんだん嫌になります。どうして？ 悪魔がたぬきからおかみに乗り換えたのにも理由がありそうです。やがて、あくまは、おおかみの腹からも出ていきます。何があったの？ たぬきと悪魔、おおかみと悪魔、さらに両者を取り巻く仲間たちとの関係性を通して、うそに翻弄される、たぬきの心の中の善と悪のせめぎあいや、揺れ動く気持ちの変化を描きます。悪魔はいったい何者？ どこからやって来たの？ たぬき自身が生んで育てた分身かもしれません。そんな大人の見方もできる絵本です。

なぜ、人はうそをつくのだろう？ うそはつくど、どういう気持ちになる？
子どもから大人まで、うその正体について真剣に考えたい絵本です。

■著者について

岡田 新吾 (おかだ しんご)

1964年、岐阜県各務原市に生まれる。各務原市在住。大学卒業後、広報や広告の仕事の傍ら、小学生を対象にした学年誌の編集に携わる。東京から地元に戻った後、2009年に処女作となる児童向け小説『約束のつばさ』(ゆいぽおと/KTC中央出版)を発表。他に『つばめの家』(東北出版企画)、絵本『シャパーニ だいすき』『よわむし ばくだん』『おうさまのぼうえんきょう』(三恵社)など。

森島 知子 (もりしま さとこ)

1967年、東京都生まれ、岐阜県多治見市在住。大学卒業後、日本デザイナー学院でデザインを学ぶ。新聞・雑誌・フリーペーパーなどのイラストを手がける他、書籍の表紙や挿絵の仕事も多い。『約束のつばさ』(ゆいぽおと/KTC中央出版)の表紙絵と挿絵、『つばめの家』(東北出版企画)の表紙絵を担当。絵本『おうさまのぼうえんきょう』『うほうほ虫の対戦寺』(三恵社)など。

注文書	番線印	作・岡田新吾 絵・森島知子	冊
		うそつきたぬき	
		32頁/A4変形/ハードカバー 定価 1,800 円＋税 ISBN 978-4-8244-0403-9 C8793	
		発行：株式会社 三恵社 TEL 052-915-5211 FAX 052-915-5019	

ご注文はJRCへ FAX. 03-3294-2177

JRC 経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。